

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日:令和3年11月4日

公表:令和3年11月8日

事業所名 さくら

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7	0	・スペースがしっかりと確保出来る様に配慮しております。	
	2	職員の配置数は適切である	7	0	・法令を遵守して必要数を配置しております。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	6	1		・入口にスロープを設置しており、事業所内で転倒しても安全な様にジョイントマットを敷いており、机や棚、テーブルの角に緩衝材を貼り付けております。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7	0	・毎日朝礼ミーティングを行い、情報の共有を徹底し業務改善に努めております。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7	0	・保護者評価を1年に一度実施し、意見等を把握し業務改善に努めています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7	0	・事業所入り口に掲示し、公開しています。	・自己評価表を事業所のHPIに掲載しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	7	・行っていない為、実施を検討しています。	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	2	・研修は月に一回必ず実施しており、外部での研修にも参加しております。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7	0	・保護者、利用者のニーズを定期的に確認し客観的な分析の元、個別支援計画書を作成しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7	0		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7	0	・職員全体でミーティングを行い、活動プログラム立案しています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7	0	・季節に合わせたプログラム、子ども達と話し合い行事立案を行います。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7	0	・課題量や時間配分を利用者一人一人に合わせ細かく設定しております。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7	0	・利用者の状況に合わせて作成を行っております。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7	0	・平日は毎朝、朝礼を実施し当日利用する子供についての情報共有や支援内容確認を行います。	・土曜や祝日といった朝から利用者がある場合、前日に確認を行っております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7	0	・支援終了後、翌日の朝礼で必ず昨日の支援を振り返り、情報共有を行っております。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7	0	・利用時に連絡帳に学習の様子や支援内容を詳しく記録しています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7	0	・支援内容に変更があれば随時モニタリング会議を行い計画の見直しを行っています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7	0	・ガイドラインに沿った支援内容を組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しています。	

関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7	0	・各利用者の状況を最も把握したスタッフが参画(児発管)しております。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7	0	・利用確認表を基に送迎表を作成し変更等があればその都度保護者様と連携を取り調整を行う事を徹底しております。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	0	7	・現在医療的ケアを必要とするお子様や重症心身障害のお子様の利用はありません。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	7	0	・利用者によっては児童発達支援事業所等との情報共有は行える事はあります。	・主に保護者様からのアセスメントシートや契約時に口頭での情報を参考にしております。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	0	7	・現在、対象となる利用者はいませんが、情報提供が必要になる場合は積極的に提供します。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	0	7	・研修への参加が不十分である為、積極的に参加出来る様に努めます。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	7	・プライバシーの関係により機会は設けておりません。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	0	7	・協議会主催の部会に定期的に参加しておりますが、積極的に参加は出来ておりません。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7	0	・様子や取組んだ事を保護者様にお伝えし共通理解に努めており、支援について話を伺います。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	7	0	・日々の生活において困っている事や子育てについての支援や助言を行っております。	
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	0	・契約の際、説明を行いご不明なご質問がありましたらその都度説明を行っております。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7	0	・随時面談や相談を受ける体制を整えております。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	7	・プライバシー保護やコロナ禍の情勢も相まって開催は難しい状況でございます。	・要望がございましたら保護者会等を検討いたします。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7	0	・苦情対応の体制を整備し職員間での情報共有の徹底を行い、原因、経緯、今後の対応について話し合います。迅速な対応が出来る様心がけます。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7	0	・行事予定を配布、SNSや事業所内の掲示板などで活動内容や行事お知らせをしております。	
	35	個人情報に十分注意している	7	0	・個人情報には鍵を掛けた書庫に保管し漏洩防止を徹底しております。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7	0	・言葉や絵カードを用いて説明し意思の疎通を図っています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	7	・現在は社会情勢鑑みて行っておりません。	
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	7	0	・契約の際に緊急時対応マニュアルを配布し、保護者へお伝えしています。	

非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7	0	・月に一度、防災の勉強会を必ず行い防災への知識を高めています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	0	・虐待に関する研修等に参加し、虐待についての研修を実施しております。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	7	0	・現在、身体拘束が必要な利用者はおりませんが、必要な場合、子供や保護者様に説明し了承を得た上で、個別支援計画所に記載致します。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	0	7	・医師からの指示書はありませんが、保護者様に確認を行い対応します。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7	0	・マニュアルを策定し、報告等が速やかに行える様になっています。	・ヒヤリハット事例検討会を実施し、職員間で共有し対策を検討するなどの体制を取っています。

## 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和3年11月8日

アンケート期間：令和3年10月1日～令和3年10月31日

事業所名 さくら

保護者等数(児童数) 27名 回収数 15名 割合 55 %

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	3	1	1	・スペースを活動内容に合わせて工夫されている事を聞いています。	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	14	1				
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	2		6	・とても整理されており、安全だと思います。	
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	14			1	・連絡帳を通じて本当によく保護者の話を聞いてくださっています。	
	5	活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	14			1	・子ども達が見たくなるような楽しいものに工夫され素晴らしいと思う。	
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	2	2	8		
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15				・入所時にきちんと説明を受けています。	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14		1		・学校と同等か、それ以上に子どものことを理解して下さっていると感じます。	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	2			・面談以外でも、困り事に共感してくれたり、ほっとすることが多い。	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	2	9	2		
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9			6		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15				連絡帳の他にLINEなど、その都度良い方法で伝えて下さっています。	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13			2	・毎月の予定をわかりやすく、余裕を持って知らせて下さっています。	
	14	個人情報に十分注意しているか	14	1			・これまで心配になったことはありません。	
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	1				
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	1		2		
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	14	1			・とても楽しみにしています。	
	18	事業所の支援に満足しているか	15				・大変満足しています。	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。